

災害ボランティアセンター 運営訓練を実施しました

社会福祉協議会では、災害発生時に災害ボランティアセンターを開設し、被災地の支援ニーズの把握・整理を行うとともに、被災地支援のためのボランティア活動を希望する個人・団体の受け入れ調整やマッチングを行っています。

今回の災害ボランティアセンター運営訓練では、運営方法の定着を図るとともに、訓練を通じて近隣の市民や市民活動団体などが相互に協力するネットワークの構築を目指しています。

訓練の想定

- (1) 鶴ヶ島市災害対策本部は、地震災害に対処するため**ボランティア等の応援受入が必要と判断**し、鶴ヶ島市地域防災計画に基づき「災害ボランティアセンター」の開設を決定する。
- (2) 鶴ヶ島市災害対策本部の決定により、社会福祉法人鶴ヶ島市社会福祉協議会は「**鶴ヶ島市災害ボランティアセンター**」を**鶴ヶ島市農業交流センターに立ち上げ開設**した。
- (3) 近隣の社会福祉協議会等の協力を得て**災害ボランティアセンターの運営を開始**し、1週間が経過した。

センター開所前



スタッフミーティングから始まります。

主な訓練項目

- (1) ボランティアの受付、登録
- (2) ボランティア活動内容のオリエンテーション
- (3) ボランティア活動場所の調整、マッチング
- (4) ボランティア活動の送り出し、案内
- (5) ボランティア活動の状況確認、活動報告
- (6) 災害ボランティアセンター出張所（サテライト）の設置

ボランティア受付



ボランティアは、まず登録します。

ボランティア活動案内



センターのスタッフから活動内容を説明します。

ボランティア活動



飲料を配布するボランティア活動を行いました。

この訓練では多くの方々にご協力をいただきました。

鶴ヶ島中学校、藤中学校、南中学校、富士見中学校
 社会福祉法人 日高市社会福祉協議会、鶴ヶ島市赤十字奉仕団
 あったかホーム鶴ヶ島 (認知症対応型共同生活介護事業所)
 グループホーム暖家 鶴ヶ島 (認知症対応型共同生活介護事業所)

